

亥鼻公園集会所あり方検討マーケットサウンディング調査
結果概要について

亥鼻公園集会所は、施設の老朽化や利用形態の変化等から、施設のあり方や運営方法を見直しているところです。本調査では、公園での事業展開の可能性や新たな活用方法のアイデア、民間事業者が参画しやすい条件等を伺い、参考にすることで、事業効果や実現可能性の高い事業展開につなげることを目的としています。

今回、調査に参加いただきました皆様より、以下の提案・意見をいただきましたので、概要を公表します。

1 調査の対象及び提案内容

対象施設 亥鼻公園集会所（隣接する茶店や公園部分も含めた提案も含む）
募集内容 提案者自らが主体となって実施するもので、既存の公園利用者や周辺住民に理解が得られ、提案者のみならず市民及び本市に事業のプラス効果が期待されるもの

2 調査の経過

募集期間 令和3年10月26日～令和3年11月30日
事前説明会 令和3年11月16日
調査期間 令和3年12月1日～令和3年12月28日
参加状況 事前説明会参加 8団体 / ヒアリング参加 6団体

3 提案の概要

- カフェ、レストランなどの飲食施設の運営
- エクササイズスタジオの運営
- ソーシャルインキュベーション施設（シェアリングエコノミーの仕組みを使って地域の課題を解決する社会起業家が集まり、アイデアや資金を調達し、実際の事業展開も行う場所）の運営
- 地域イベント、マルシェ、アートイベント、パークヨガ等のソフト事業の運営
- 郷土博物館、亥鼻公園との一体管理による運営

4 主な意見

- 市の方針が示されないと事業手法や採算性の検証ができない。
- 立地と環境の要因から人が来てくれる需要が少なく、事業投資は難しいため、建物等の施設整備は市に負担してもらいたい。
- エクササイズスタジオの事業の相乗効果を図るため、周辺地域の健康づくりの推進をサポートしてもらいたい。
- 周辺樹木が茂っているため、伐採してもらいたい。
- 郷土博物館との一体管理については、所管同士の調整をもらいたい。

5 今後の流れ

今回の調査結果を踏まえ、亥鼻公園集会所のあり方について、本市にて具体的に検討を進めます。